

DAIKIN



資料3-1

国内クレジット(CDM)制度に活用できる
業務用空調省エネ監視システムのご紹介

国内クレジット推進協議会 第3回協議会

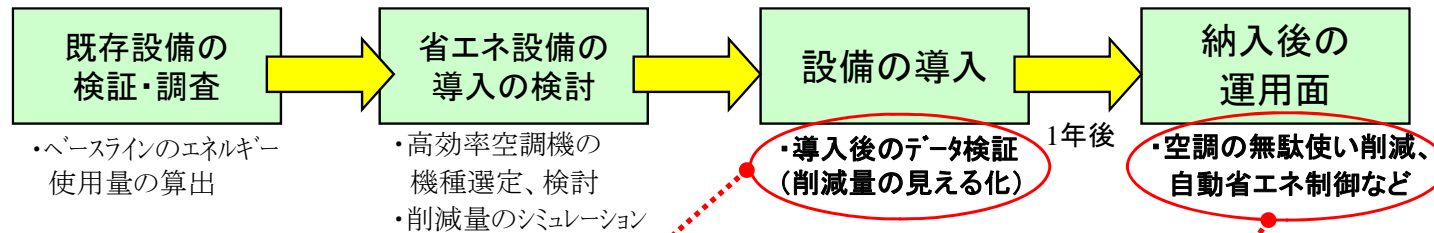
2008年 10月 24日

ダイキン工業株式会社

国内クレジット(CDM)制度への展開イメージ

省エネ空調設備を導入後、削減量の評価を行うモニタリング機能の商品化や運用面における省エネ制御、サービス商品の充実が必要

【省エネ設備導入までの流れ】



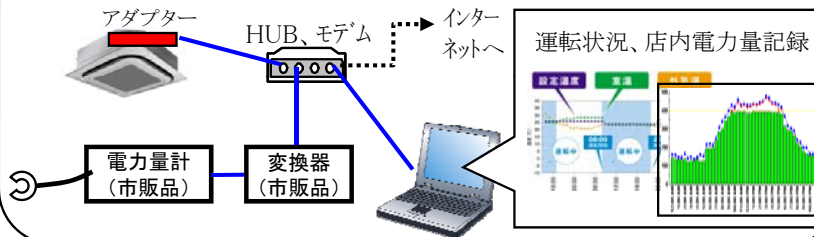
商品機能面

■集中制御機器による電力量データ計測、記録機能



■Web機能によるCO2削減量の「見える化」(09年春対応予定)

～「DAIKIN D-irect」の活用～ 対象機種: 当社店舗用(スカイエア)



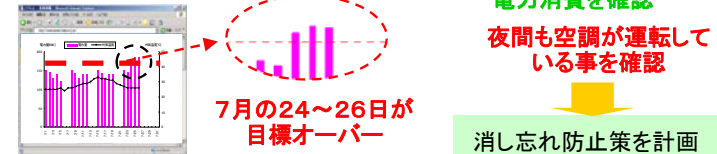
サービス事業

■空調設備メンテナンスサービス「エアネットII」

非効率運転の防止・・・4つの視点でムダを防止し、報告する。

- ①電力多消費
- ②長時間運転(消し忘れ防止)
- ③冷暖房がきかない
- ④目標値オーバー

- Step1 目標値オーバーの日を抽出
- Step2 7月25日の時間別電力消費を確認



■遠隔省エネチューニングサービス「省エネ当番」

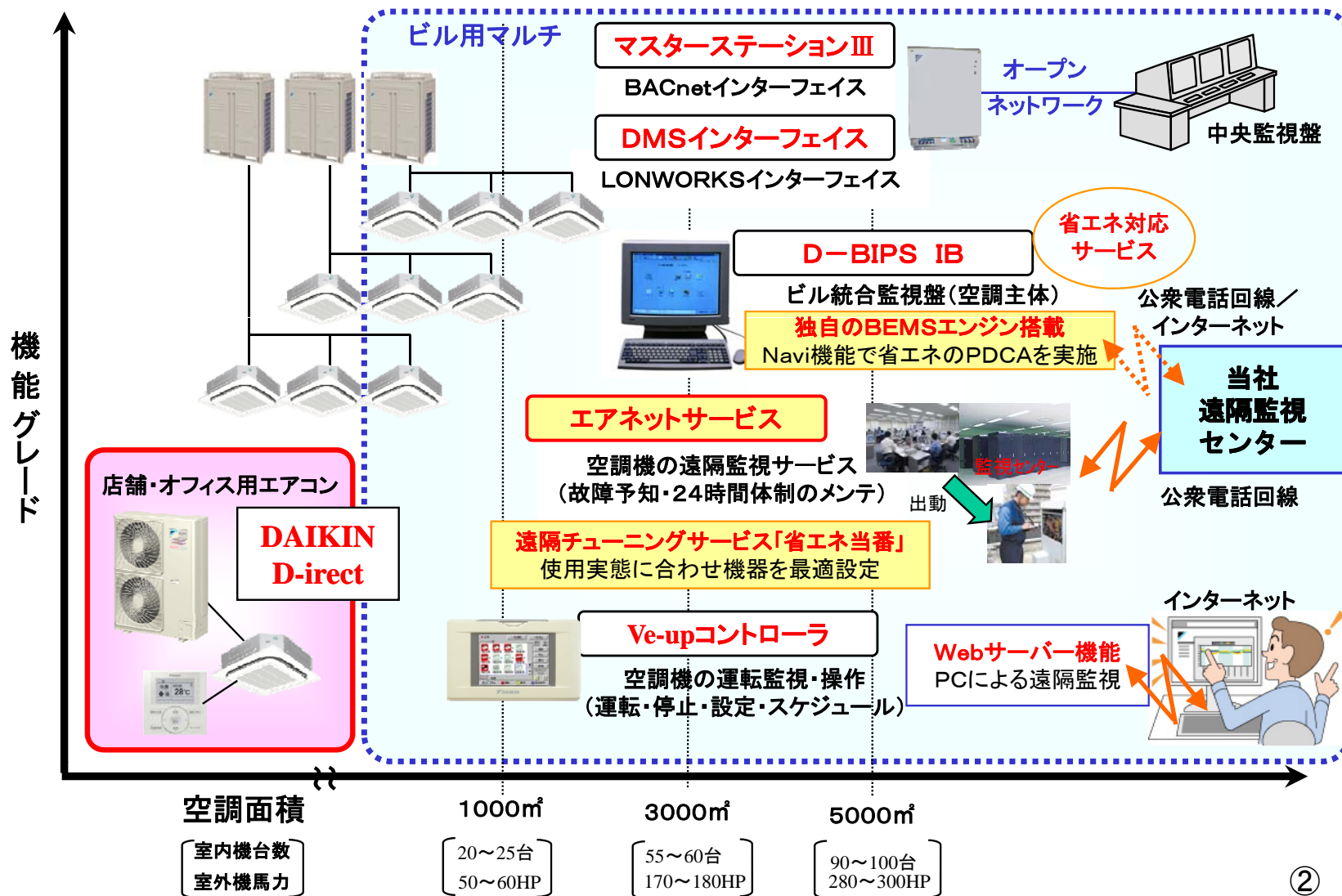
お客様の運用改善にかわって当社の遠隔監視センターからムダな運転を排除する省エネ制御を提供

◆年間空調電気代 最大：約20%削減*

※当社試算 2000m²クラス、事務所ビルの場合

①

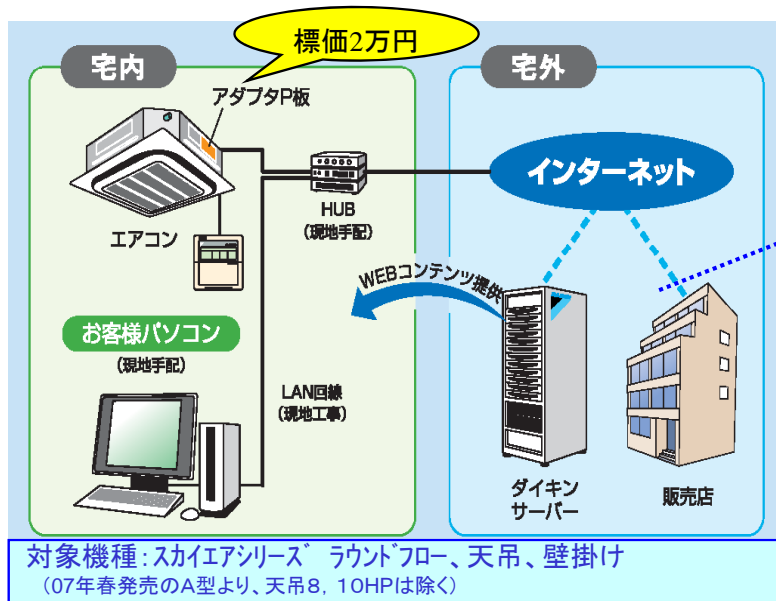
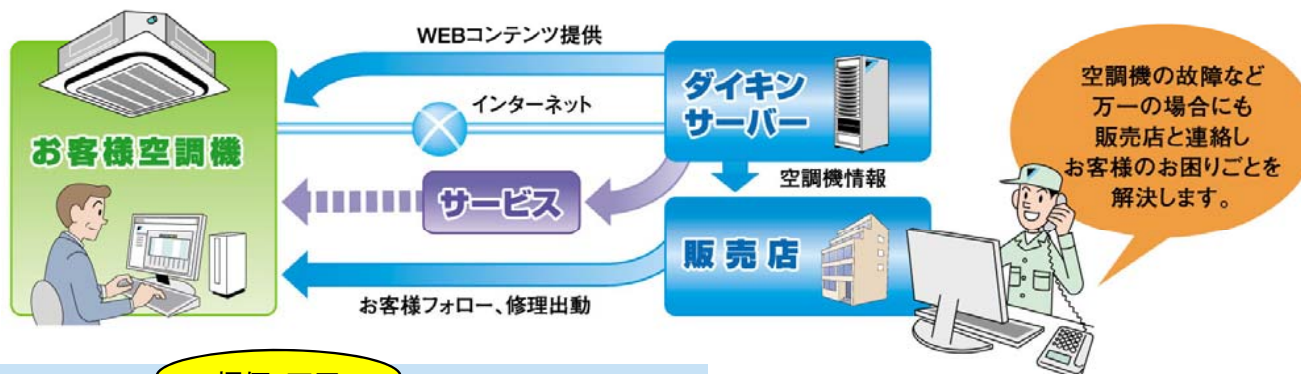
当社ネットワーク対応の商品・サービス概要



インターネットを利用した遠隔監視サービス

～DAIKIN D-irect(ダイキン ダイレクト) ダイキンから省エネ対策の新しいご提案～

D-irectとは … ダイキンのセンターサーバーを経由することで、お客様の空調機情報を活用し、お客様に各種サービスを提供、利便性向上を実現します!



ダイキン工業のサーバーに蓄積されたお客様の情報、エアコンの情報を活用し **基本コンテンツを無償で提供**致します。



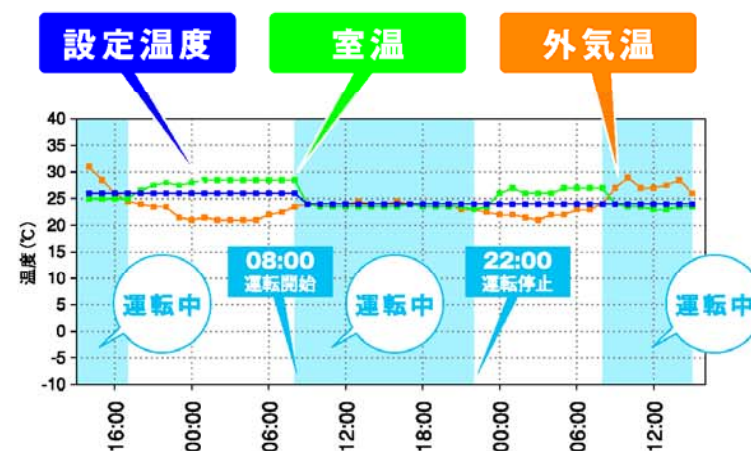
③

「DAIKIN D-irect(ダイキン ダイレクト)」のおもな特長

「エアコン運転状態表示」を見れば、使用状況が一目で分かります。

- 過去最大48時間分の、お客様のエアコン使用状況が一目で分かる「エアコン運転状態表示」。
- 設定温度の下げ過ぎやエアコンの消し忘れなど、エネルギーのムダ遣いを“見える化”。

エアコンの
使い方の
無駄が発見でき
省エネになる



ほかにも、インターネット経由でエアコン向けに様々なコンテンツをご提供!

異常発生
お知らせメール

フィルター清掃
お知らせメール

パソコン・携帯で
エアコンを操作

運転のムダを省く
プログラム運転

つけっぱなしを防ぐ
切り忘れ防止機能

※電力測定器(現地調達品)設置による建物総使用電力量も検討中

空調設備メンテナンスサービス『エアネットⅡ』とは①

概要

「省エネ支援機能」を強化した新エアネット
さらに、「コストダウンサービス」、「コンプライアンス対応」も提供

エアネットⅡ

=

エアネット

+

NEW

省エネ支援
コミショニング

+

NEW

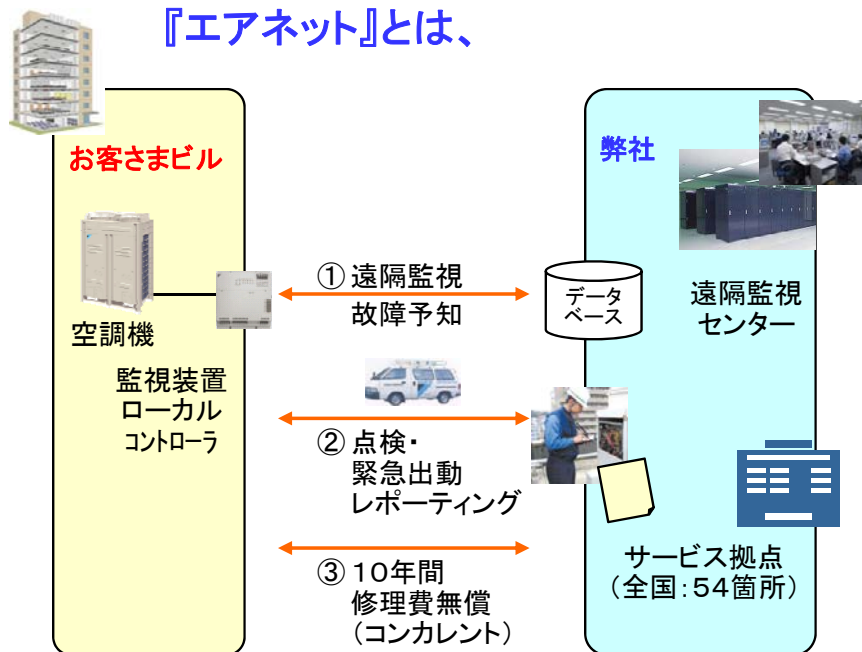
コストダウン
サービス

+

NEW

コンプライアンス
対応

『エアネット』とは、



特長

- ① 365日24時間、空調機を遠隔監視
空調機の故障の予兆を見つけ出し
故障する前に対応
=故障予知機能=
- ② 年4回の現地点検に加えて
万が一の故障時は緊急対応
=2時間以内対応※1=
- ③ 故障を未然に防ぐから
10年間は修理費用無償
=コンカレント※2=

【発売開始】平成5年(1993年)

【契約件数】8,000件(2008年3月時点)

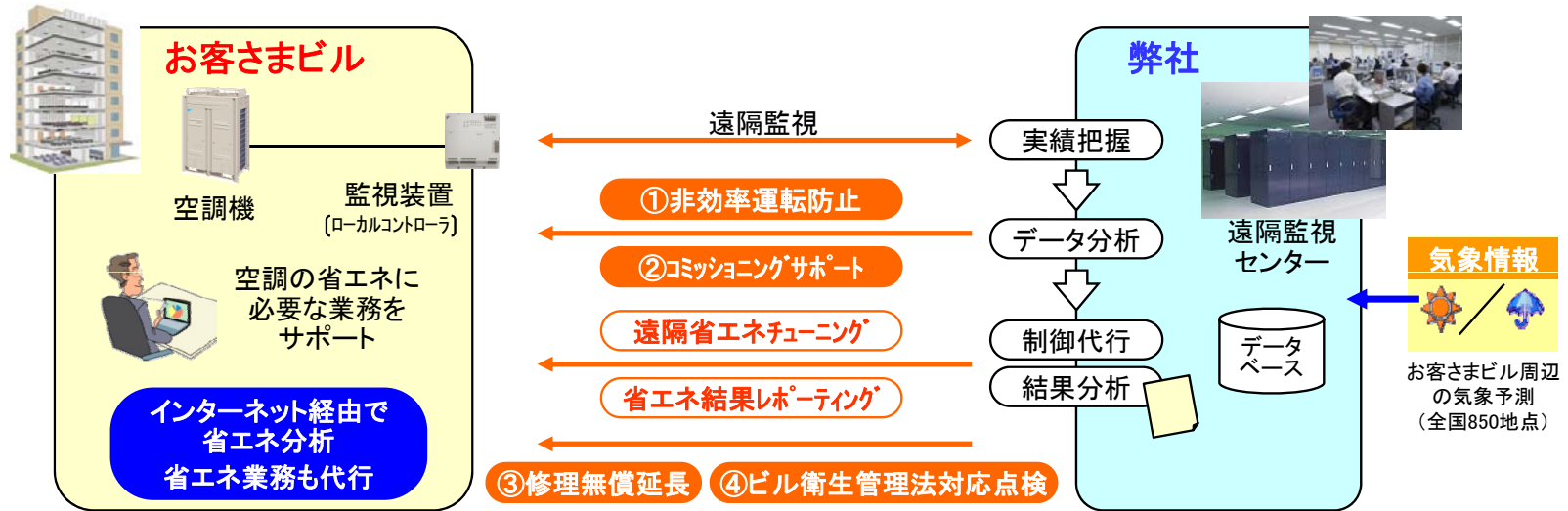
※1 一部の地域は未対応となります。

※2 ダイキンエアコンとの同期契約になります。

⑤

空調設備メンテナンスサービス『エアネットⅡ』とは②

システム概要



特長

1. 非効率運転の防止と改善提案

- ・ 無駄な運転をしている空調機の特定期間やエネルギー消費量の実態を把握 省エネ改善方法とともに実際の省エネ効果を予測・提示

2. コミッショニング(性能検証)サポート機能

- ・ 空調機の初期性能と現状の乖離を解りやすく解説

3. 修理費無償「コンカレント」期間延長(コストダウン:オプション)

4. ビル衛生管理法対応点検(コンプライアンス対応:オプション)

⑥